

不定期  
連載

# “月刊ステレオの音”が 楽しめるラジオ 集合! ミュージックバード の広場へ

MUSIC BIRD

第二十回

## 電源部の改善II。パワーアップを体現する 新型チューナー、現る

■鈴木裕×山崎浩太郎（構成・編集部）

「高音質衛星デジタル音楽放送・ミュージックバードが、いかにオーディオファンに新しい存在であるか？」をお伝えする不定期連載も、今回で20回目。それを記念するかのよう（？）に、ミュージックバードの新型チューナーが、今あなたが手にとっている本誌と同日にリリースされた！聞くところではそのチューナーは、これまでの中級モデルと高級モデルの中間に位置すること。決して我々が無視できない存在だ。そこで本誌試聴室にお招きしたのは、本誌お馴染みの顔でありミュージックバードのパーソナリティでもある鈴木裕氏と、同じくミュージックバードのパーソナリティである演奏史譚・山崎浩太郎氏。両氏の前にこれまで中級機と高級機、そして新型チューナーの3機種をセットし、比較試聴を敢行した。2020年のオーディオライフを左右するかもしれない（!?!）、以下の対談レポートを読み進めていこう！

## 48 kHz / 24ビットの音を、 従来モデルと高級モデルと、 3台で聴き比べ！

鈴木 山崎さんは家でミュージックバードを聴いていますか？

山崎 時々ですね。自分の声を聴くことに抵抗もあって（笑）。

鈴木 その気持ちはわかります（笑）。とりあえず山崎さんも、ミュージックバードの音の感覚にはある程度馴染んでいるという前提で、今回はこの12月、本誌と同日発売の新型チューナーC-T3000CS（以下、新機種）を中心に、比較試聴していこうと思います。ちなみに使用しているチューナーは？

山崎 ベーシックモデルですよ。CDDT-3AFDですね。

鈴木 それはガチンコじゃなくていいかも（笑）。新機種は価格帯として、MDT-5CSXi（以下、従来機）という中級モデルとC-T100CSXi（以下、高級機）というハイエンドモデルの間に位置する製品です。その3機種を聴き比べていきますが、実は僕が今家で使っているのはまさにこの従来機なんです。

山崎 どういう方法で聴き比べるんですか？



●ミュージックバード専用チューナー  
Conclusion C-T3000CS  
オープン価格（参考販売価格¥129,800）  
2019年12月19日発売（ダイレクト販売専用：50台限定生産）  
電源回路における理想的な直流電源の供給を実現するため、NECによるかつての名機プリ・メインアンプ「A-10」シリーズで使われ話題となったリザーブ電源を見直し新たに設計・搭載した高音質志向モデル。さらに、チューナー電源用とオーディオ回路電源用にそれぞれ巻き線をもつRコアトランスも新たに設計し、搭載されている。  
※購入の相談はミュージックバード カスタマーセンター（☎03-3221-9000）まで



●音声仕様：MPEG1 Layer II ●入力端子：アナログ（RCA）×1  
●出力端子：アナログ（RCA）×1、デジタル×3（TOS×1、同軸×2）、楽曲ディスプレイMBX-1接続専用端子×1、RCU端子×1  
●大きさ430W×60H×165D mm ●重さ：2.8kg



鈴木裕氏とともに今回の比較試聴に参加した演奏史譚・山崎浩太郎氏。「音楽の友」「レコード芸術」「モーストリークラシック」などで鍵盤を弾い、おもな著書に「クラシック・ヒストリカル108」「演奏史譚1954/55 クラシック音楽の黄金の日」「平成音楽史」（片山杜秀氏との共著）など。ミュージックバードでは、番組「MOSTLY CLASSIC 連動～山崎浩太郎の夜ばなし演奏史譚」「ニューディスク・ナビ」でパーソナリティを務めている



新型モデル C-T3000CS (写真上) と従来モデルの MDT-5CSXi (同真ん中、参考販売価格 ¥99,800) は、装備されるボタン・端子類からサイズまでが同じ。ただしフロントパネルのカラーは MDT-5CSXi がシルバーであるのに対し、C-T3000CS はゴールドが採用されている。今回はその 2 機種に高級モデル Conclusion C-T100CSXi (同下、参考販売価格 ¥198,000) を加えた 3 機種の比較試聴を行なっていく



比較試聴は本誌試聴室にて。スピーカーにフォステクス RS-2 with NW-3、アンプにアキュフェーズ C-3850 & 同 M-6200 を使用



ミュージックバードのある時間帯の複数チャンネルの音声を選波の状態専用サーバーに溜め、試聴室に持ち込んでセット。そこから試聴するチューナーにアンテナ線を接続し、パソコン上で操作を行ないながら、同じ音声での比較試聴を行なう (左上写真)。チューナーとのデジタル接続時には、使用したアキュフェーズの D/A コンバーター DC-950 のディスプレイに、ミュージックバードの放送音声のクオリティを表す「48.0kHz/24bit」の表示が (同右下)



チューナーの内部を覗き込む鈴木 & 山崎両氏。音質の差にも納得の表情に

ところまで聴くつもりが、うっかり通り過ぎるくらい違った(笑)。高級機についてはどうして

たか？

聴きましたが、どうでしたか？ 誰が演奏する音源がチェックしなかったんですけどずいぶん違いましたね。  
山崎 けっこう違いました！ 聞いた話では従来機と新型機では D/A C 部は同じなんでしょう？  
鈴木 はい。電源部が違うだけだと聞いています。

山崎 それにしては差が大きい。音がずいぶんグツと伸びてきましたね、新型のほうが。鈴木 最初のトランペットのソロからして、従来機は定位がほんやりしてました。マイルドとも言えますが、低域は付帯音がいつぱいで、オーケストラ全体がフォルテになるところでは苦しげというか。

山崎 ちょっと濁ってましたよね。  
鈴木 音場空間の前後方向をみても平板でした。それが新機種になるとしっかり出てきて。苦しげじゃなくなったから、同じ

「電源部を変えただけ？」  
「本当にそれだけです」

山崎 3機種ともけっこう造りが違うんじゃないかってイメージでしたけどね。  
鈴木 ではここで種明かしの、チューナーの開発を手がける港北ネットワークサービスの代表・野辺浩出さんに、その点のお話をうかがいしましょう。野辺さん

よろしくお願ひします。  
野辺 はい。従来機と新型機、端子類や筐体などほぼ同じなのですが、決定的に違うのが採用する電源です。従来のモデルは電源部にスイッチング電源を採用していました。ACアダプターで使われるような、安価で軽量ながら電流がとれるものですね。省電力も果たせて一般的には重要な存在ですが、ノイズ成分が多くオーディオ用には今ひとつです。そのワンランク上の電源がトランス電源で、スイッチングの切換えノイズがない分、音が良いとされる一方、大容量のコンデンサーを積まないと安定した充分な電源がとれない。コンデンサーへの充電と電流の供給を同時に行なう上で、音に対する弊害も指摘されています。そこを改善すべくリザーブ電源というものを、まず高級機に搭載しました。その技術を従来機に採用したのが今回の新型機です。

鈴木 オーディオ機器にも採用される技術なんですか？  
野辺 かつてあった NEC の A-110 というアンプに採用されていた技術です。当社はその開発メンバーと、コンクルージュ・ブランドの製品を開発しています。簡単に説明しますとリザーブ電源は、充電のためだけに使うコンデンサーをまた別に積むことで、メインコンデンサーの充電電流のピーク負荷を抑える仕組みですね。負荷が常に変動するアンプなどのデバイスに効

## アナログで聴き比べる3モデル 〜クラシック編

(比較試聴後)

まずはさつそく、価格順で3機種のアナログ出力の音を聴き比べてみましょう。

鈴木 本誌でもお馴染みの山之内正さんの番組(「特集で聴く・山之内正のハイレゾ・セレクション」)がちょうどサーバーに入っていたので、その番組の音で聴き比べました。番組で紹介されたマラーの「交響曲第五番第一楽章『葬送行進曲』」の一部を

▶ 124ch: THE AUDIO [Premium]

ビンテージ蓄音機でSPの色あせない魅力を  
「音の翼に〜SP時代の名演奏家たち」

隔週水曜 9:00 ~ 10:00

再放送=水曜 20:00 ~ 21:00

ビンテージ蓄音機と竹針再生の組合せで、アコースティックな究極世界を体験。時代を超えた名演が甦ります。出演は湘南SPレコード愛好会会長・相原直樹。

人気ライター田中伊佐資がマニア宅を訪問!

「すみません、お宅のオーディオ、ナマ録させてください。」

隔週日曜 9:00 ~ 10:00

再放送=日曜 20:00 ~ 21:00

オーディオマニアの音は、果たして本当にいい音なのか!? 田中伊佐資が実際にマニアのオーディオルームを訪問し、自慢の「音」を生録。「音」に賭けるマニアたちの生きざまに迫ります。

▶ 121ch: THE CLASSIC [Premium]

放送決定! 「ザルツブルク音楽祭 2019」

「WORLD LIVE SELECTION」

毎月第3日曜 12:00 ~ 14:00

再放送=翌週土曜 20:00 ~ 22:00

1月~3月は、ヨーロッパ最大のクラシック・フェスティバル「ザルツブルク音楽祭」をお送りします。臨場感あふれる大迫力のコンサートをどうぞお聴き逃しなく。

◆1月19日/A. グレゴリアン(S) F.ウェルザー=メスト指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

◆2月16日/R. ミナージ指揮 ザルツブルクモーツァルテウム管弦楽団

◆3月22日/R. ムーティ指揮 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団のヴェルディ「レクイエム」

▶ 126ch: SUPER LEGEND [Premium]

松任谷由実の名盤がハイレゾで蘇る!

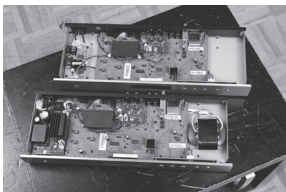
「24bitで聴く SUPER LEGEND」

毎週土曜、同日曜 8:00 ~ 16:00

松任谷正隆氏音質監修の元、最新デジタルリマスタリングを施しハイレゾ配信となった、ユーミンの名曲たち。デビューアルバム「ひこうき雲」から最新作「深海の街」までを、磨き抜かれた高音質でお楽しみください。



新型チューナーについての解説を行なう、港北ネットワークサービス株式会社の野辺浩史代表取締役。「Conclusion」ブランドとして、ミュージックパードの高級専用チューナーや専用ディスプレイ、リザーブ電源搭載のレギュレーターユニットPS-12VRなどの開発を手がける。チューナーのような負荷の小さい機器に対してリザーブ電源回路が有効か、開発を始めた当初は半信半疑だったそうだが、「半分遊び感覚で試したところ、効果の大きさに驚いた」と話す



MDT-5CSXi (写真上) と C-T3000CS (同下) の内部。向かって左側のほうが電源部で、両者の違いは一目瞭然。加えてC-T3000CSの右側のほうには、リザーブ電源のエネルギー源とも言えるRコアトランスが搭載されている

力を発揮します。

**山崎** 新型機と従来機とでは、純粋に電源部を変えただけなんですか?

**野辺** はい、本当にそれだけです。我々はACCアダプターに使用できる外付けタイプのリザーブ電源も開発しているのですが、ここでも大きな効果が確認できました。今回の新チューナーは、それを受けて低価格のモデルでひとつのパッケージにまとめた

かたちですね。

**鈴木** それだけです。こい違いでしたけどね。では今度はジャズ・チャンネルの音楽と比較してみましょう。

### アナログde 3モデルのジャズ編

(比較試聴後)

**山崎** これも3機種ですごく違って面白かったです。今聴いた女性歌手の音が少し

いがかつぽい感じがあって、それが魅力なんだけど、従来機で聴いたら意外にそこがよく出て悪くなかった。新型に代えたら純度が上がって素直になった分、響きとしては多少つまらなくなった部分もあったんですけど、それを高級機に代えると、いがかつぽさがまたうまく出てきた。それぞれのいいところを合わせた感じだ。

**鈴木** 山崎さんが仰るように、新型機では声の質感がすごく素直に出てきましたよね。フォルテで魂を揺さぶるような感じや諦観も出てくるし。ただやっぱり高級機は全然音数が多い。従来機と新型機ではヴォーカルに耳が行きがちだったのが、ベースの弓弾きのニュアンスやピアノの合いの手の入れ方も見えてきて、観客のガヤ、拍手とか、雰囲気の出方がまるで違いました。続いてデジタル出力での聴き比べをしま

しよう。僕もデジタル出力をエソテリックK・03XSに入力して聴いてますけど、手持ちのDACに接続して使ってる方も多いと思うので、そういう方にも恩恵があるかなというところで。

### デジタルで聴き比べる3モデルのクラシック編

(比較試聴後)

**鈴木** 面白かったと言っているのかな。従来機ではナレーションの山之内さんの声

がずいぶんお疲れに聞こえて(笑)。それが新型機ではまともな声になって、ああ、これが山之内さんだな。冒頭のトランペットも、やっぱりデジタル出力でも従来機は苦しげでしたよね。

**山崎** 「葬送行進曲」だからある意味これでもいいのかも思ってたんですが(笑)、ここが限界かなと感じました。それが新型機は楽々と伸びる。あとデジタル出力のほう

が静けさが増した気がしました。

**鈴木** 意外だったのは低域の力感。まったく違いましたね。フォルティシモでグワツとくる感じとか。あといいなと感じたのは、サウンドデザインという部分。ここに弦楽器がいてここに木管、ここに金管、打楽器...という配置が、従来機では今ひとつ歪んでいました。それが新型機ですいぶんよくなって、さらに高級機では「そうそう、そういう感じ」って納得できるくらい。

**山崎** そうでしたかね。高級機ではトランペットが少し遠くにいるとか、そういう距離

離感がはっきりわかるんですけど、従来機はそれが少しぼやっとして掴みきれないままでした。

## デジタル de 3 モデルのジャズ編

(比較試聴後)

山崎 やっぱりデジタルのほうが質感が出てくるなあ、どのチューナーで聴いてもアナログ出力のときと印象は似てきますが、デジタルではいつそう明快になってきた。新機種はすっかりした音で出てきて逆にその分ある意味で山崎が掴みにくくなるというのがあるかな。それが高級機になると、山崎もしっかり掴める。あと、やっぱり遠近感ですよ。それが新機種や高級機ははつきりあって、響きのなかでノイズい部分が減ってるのかなと思いました。鈴木 そうなんです。何しろ僕は悪役になってるチューナーを使っている人間なんで非常にイヤな感じなんです(苦笑)。

ちよつと聴く分にはデジタル出力なら従来機もそんなに悪くない。ところがリザーブ電源搭載の新型機では情報量のある濃密な低音が出てきて、いろんな音色感も感じられる。音楽として魅力的でした。高級機はさらにその上を行って生生のライブを聴いているような、その領域に近いですよ。山崎 音の伸び方が自然なんですよ。潤いが出て、響きの微細な変化を全部拾ってくる感じ。

鈴木 聞くところでは高級機は積んでいるリザーブ電源の容量が新機種の約2倍で、さらにクロックも搭載している。そのあたりがしっくり音に出てきているという印象でした。

「人生の充実度が違ってくるんじゃないですかね」

山崎 それにしても、こんなに違つとは思いませんでした。



●鈴木 裕・出演番組  
「オーディオって音楽だ!!」  
THE AUDIO [Premium] : 124ch  
毎週木曜 9:00 ~ 10:00  
(再放送)  
毎週木曜 20:00 ~ 21:00  
(アーカイブ放送)  
毎週木曜 10:00 ~ 11:00、同 21:00 ~ 22:00  
多彩なゲストを迎えつつ、クルマの両輪とも言えるハード(=オーディオ)とソフト(=音楽)の両面を掘り下げていく人気番組

●山崎浩太郎・出演番組  
「MOSTLY CLASSIC 運動~山崎浩太郎の夜ばなし演奏史譚」  
THE CLASSIC [Premium] : 121ch  
毎週日曜 18:00 ~ 20:00  
(再放送)  
毎週土曜 22:00 ~ 24:00

「ニューディスク・ナビ」  
THE CLASSIC [Premium] : 121ch  
毎週月~金曜 18:00 ~ 24:00  
(再放送)  
翌週火~土曜 0:00 ~ 6:00

鈴木 特にデジタル出力でもこんなに違うっていうのは驚きでしたね。山崎 アンテナを大きくするだけで違つて世界だから、今回も違いが出るんだろうなとは思ってましたが…。それにしても電源でね、こんなに違うなんて。せつかく48kHz/24ビットでハイレゾだSACDだつてやってる放送だから、これは従来機より新機種、あわよくば高級機つてかわるほうが正解ですよ。

鈴木 長時間ミュージックバードを聴く方だったら、人生の充実度が違つてくるんじゃないですかね。山崎 そうでしょうね。これは比較試聴イベントでも開いて聴いてもらつて、実際に驚いてもらつたほうがいいですよ。それくらい違いがはつきりわかる。

鈴木 自分もこの比較試聴を体験した以上、従来機を使い続けるわけには到底いきません(笑)。

【キャンペーン実施中!】

## ハイエンドチューナー購入でアンテナ・設置工事無料に

新規に3年の聴取契約の方でチューナー購入の場合、加入料、アンテナ、標準設置工事が0円のキャンペーン実施中。(2020年2月29日まで)



### MUSIC BIRDとは

- クラシック、ジャズをはじめ、J-POP、洋楽、ヒーリングなど、あらゆる音楽ジャンルの専門チャンネルがズラリ。
- クラシックなら毎月100枚、ジャズ、J-POP、演歌なら毎週、話題の新譜をいち早く聴くことができます。
- 放送曲目を事前にチェックできる、充実のウェブサイト。冊子のソングリストも毎月発行しています。
- 聴取料金は50チャンネルパック2,000円/月(税別)から。

### MUSIC BIRDってどうやって聴くの?



受信は専用チューナー&アンテナを設置して、お手持ちのオーディオ機器につなげばOK。直接スピーカーにつなぐこともできます。

※晴天時の午前10時~11時にベランダなどから南南東方向に太陽が見通せればアンテナ設置が可能です。  
※日本全国どこからでもお聴きいただけます。

### 初期費用0円のレンタルプラン

チューナー、アンテナ、標準設置工事が全て無料となるレンタルプランなら、お手軽にスタートできます!(契約期間最低3年)

#### <コミコミ100>

ハイエンドユーザー向けチューナー「C-T100CSXi」を月額8,000円(税別)でレンタル。50chが聴き放題です。

#### <コミコミFive>

こだわりのデジタル派ならチューナー「MDT-5CSXi」がオススメ。月額5,000円(税別)で50chが聴き放題。

#### <コミコミLight>

もっと気軽に始めたいあなたに。月額2,000円(税別)で26chが聴き放題。

※詳しくはweb、またはお電話で!

お問い合わせ・資料のご請求、お近くのミュージックバード販売店のご案内は

ミュージックバード カスタマーセンター

TEL 03-3221-9000

<平日>10:00~12:00、13:00~18:00  
(※土・日・祝休業)

<https://musicbird.jp>